



運動会に向けて練習に励んでいます。

ゴールデンウィーク明けから、子どもたちは、運動会に向けて日々練習に励んでいます。種目は「走の運動（短距離走）」と「表現運動」の各学年2種目と低・中・高学年別の団体競技です。重点的に練習を重ねているのは「表現運動」です。連日、運動場や体育館で軽快なリズムに合わせて元気に運動しています。練習中の子どもたちの表情は、とっても楽しそうでニコニコしていたり、キリリと引き締まっていて真剣そのものだったりします。一人ひとりが持つ力を全てを出し切れるように、そして、なかまと力を合わせて心を一つにして最後までやり遂げられるように精一杯練習し、その成果を発揮していきます。ご家庭での声かけ、ご協力をよろしくお願いいたします。



【参観時 以下の事にご留意ください】

子どもたちが気持ちよく競・演技でき、参観いただく方々も心地よく参観いただくために以下の事にご留意ください。

☆テントを張ることは避けてください。（お年寄りや小さなお子さん同伴の方を対象として、「思いやりテント」を設置します。）

☆熱中症予防のため、日傘や帽子の用意、適度な水分補給をお願いします。

☆イスやレジャーシートを利用して参観いただくときは、必ず指定された場所でお願ひします。

☆敷地内禁煙に協力ください。

☆トイレは、体育館のトイレを使用してください。

☆駐車場の混雑、駐車後移動不可能となることが見込まれます。できるだけ徒歩で参加ください。

☆ペットの同伴はご遠慮ください。

◎時間の許される方は、終了後の片づけにご協力ください。

欠席・遅刻等の連絡は、必ず8時15分までに~子どもの命を守り、安全と安心を確保するために~
お子さんの欠席・遅刻等の連絡は、スマート連絡帳でお伝えいただくことを基本とさせていただきます。必ず8時15分までにお願ひします。

残念ながら、学校から確認の電話を入れても連絡が取れない、折り返しに時間がかかるということが起こっています。連絡がないと、子どもの安否を確認できないまま

始業することになります。その間に連れ去り等の事件に遭ったり、交通事故に巻き込まれたりすることも考えられます。

子どもの命を守り、安全と安心を確保するために、欠席・遅刻等の連絡は必ず8時15分までをお願いします。

【学校運営協議会委員・いじめ問題相談員のご紹介】

本年度、次のみなさま方に「学校運営協議会委員」「いじめ問題相談員」としてお務めいただくことになりました。本校の教育活動の充実と子どもたちの安心・安全のためにご助言ご指導いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

<学校運営協議会委員>

勝本順子さん（勝地）、上山ひとみさん（桐ヶ丘）、神山幸久さん（阿保）
竹岡良昌さん（岡田）、成田麻紀さん（桐ヶ丘）、葛原晃（本校教頭）

<いじめ問題相談員>

竹岡良昌さん（岡田）、岩崎清悟さん（霧生）、花垣淳美さん（青山羽根）
上山ひとみさん（桐ヶ丘）

「2024(令和6)年度 青山小学校マニフェスト」をご覧ください

「2024(令和6)年度 青山小学校マニフェスト」を掲載しましたのでご覧ください。学校教育目標を「確かな学力と豊かな心を持ち、「なかま」とつながり、夢に向かってたくましく実践する子どもを育てる」と設定して教育活動を進めていきます。「学力」面においては、子どもたちが「よく聴いて、じっくり考え、わかりやすく伝える」力をつけ、「伝え合い、深め合うことを大事にした『わかる授業づくり』」に取り組んでいきます。」家庭学習においても「『10分×学年』以上の家庭学習」に取り組めます。また、「読書をととした学び」を大切にしていきます。「1日10分以上本を読む」ことを目標に、「ぐんぐんタイム(朝学習の時間)」での読書、学校図書館での読書、全校読書週間など、子どもたちが読書をする機会を増やし、環境整備の充実に取り組めます。学校では、「今の自分は、将来の自分とつながっている」ことを常に意識するように声をかけていきます。各ご家庭での声かけとご協力をお願いします。



さらに「人権」「キャリア」の面では、気持ちよく「あいさつ」「返事」「ありがとう」が言えることを大事に指導します。また、自分を「みつめ」なかまと「つながり」いじめや差別など不合理なことをなくしていく「行動力」が身についていくよう、ご家庭や地域のみなさまに協力をいただきながら取組をすすめてまいります。

学校図書館教育を充実させていきます

子どもたちは本を読むことで新しい事や世界を知ったり、感動を得たり、自分なりの考えを持つようになります。感性が磨かれ、判断力を伸ばし、表現力を高めることができますようになります。



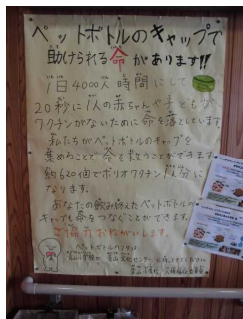
また、読書することで他者とコミュニケーションする能力の基礎が築かれ、生涯にわたって自発的に学習する習慣を身につけていくことができます。

先にもお伝えしたように、本年度本校では、読書をする「環境の整備」や「機会の提供」等の子どもたちに読書習慣をつけていく取組を大事にしています。具体的には、国語科の教科書に紹介されている本や課題図書などを中心に、子どもたちが本の魅力や楽しさを味わえ、読書する機会を増やしていけるよう、「味見読書」に取り組んだり、毎学期の「全校読書週間」において、読み聞かせボランティア「どようっこクラブ」みなさんや教職員による読み聞かせ等に取り組んだりしていきます。

学校図書館ボランティアとして森川礼子さんに活動していただいています

これらの活動の充実に向け、学校図書館ボランティアとして、森川礼子さん(阿保)に活動していただいています。学校図書館の本の分類や整備、子どもたちが本に興味を持つような掲示物の作成や本の紹介等に活躍いただいています。

ペットボトルキャップの回収に引き続きご協力を！



本年度も、人権・福祉委員会の子どもたちが中心になって、ペットボトルのキャップ回収に取り組んでいます。

1日に4,000人も子どもたちの尊い命が、ポリオワクチンが足りないために失われていっている現状があります。飲み終えたペットボトル飲料のキャップ約620個で1人分のポリオワクチンを提供することができます。

昨年度(2023年度)は、みなさんのご協力により6,982.2kg(約335,136個分)のペットボトルキャップが回収されました。ワクチンに換算すると約541人分に相当します。ご協力ありがとうございました。

そして、引き続きご協力をお願いします。地域や各ご家庭で集めていただいたペットボトルキャップを袋等に入れていただいて、青山小学校にお届けください。

「ベルマーク回収」を終了

これまで、ベルマークを回収してまいりましたが、集約や集計が非常に煩雑であることから、本年度より青山小学校では回収していません。

これまで回収にご協力いただいたみなさまには、本当に感謝を申し上げます。ありがとうございました。